

H29錬成大会座席表・練習会場について

座席や練習会場を確保するために早朝から並んだり、走って練習会場へ向かうなどの行為は事故に繋がりかねません。絶対に慎んでください。
また、玄関前の整列で道場の代表が先に並び、遅れてきた同じ道場の方が割り込むケースが見られます。道場単位ではなく、到着した順にお並びください。

《座席について》

- ・座席割り当てについては、参加人数に基づき、北海道空手道連盟が独断で定めました。公平な配置を心掛けておりますが、すべて平等とはなりません。ご容赦願います。
- ・地区連単位となっているところは、その内で割り振りしてください。
- ・座席にはかなりの余裕がありますが、お互いに声掛けをして、譲り合ってご使用願います。
- ・定められた座席以外の「観覧フリースペース」では、場所取りや三脚を立てて陣取るような行為は禁止いたします。
- ・カメラのフラッシュ等は試合の妨げとなりますのでおやめください。1階での撮影はできません。
- ・ルール改定により、主審の権限は、競技場内のコーチ、選手またはその取り巻きの振る舞いに及ぶことが明記されました。主審はコーチの振る舞いが悪い、競技進行の秩序を乱すと判断した場合、競技場から退場させることができ、これは競技場内の選手を取り巻く人々にも及びます。
- ・選手がのびのびと競技できるよう応援してください。
- ・試合終了後は、必ず各団体でゴミや忘れ物がないか確認をしてから退場してください。

《練習会場について》

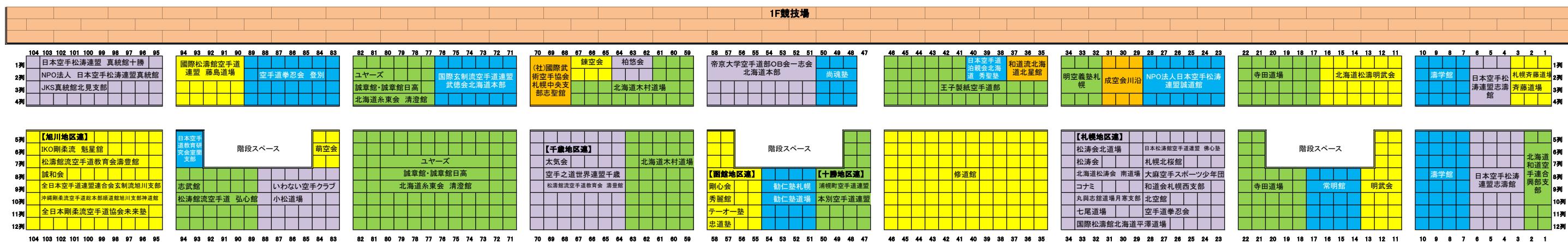
- ・練習会場は、1F第1練習室、第2練習室、競技会場両サイドの「監督・選手待機場所」になります。
- ・なお、初日の「監督・選手待機場所」は会場設営の関係ですぐには使用できないかもしれません。
- ・練習会場における場所取り(鞄や袋を使用して区画を作る)は一切禁止します。
- ・人数の多い団体は、広いスペースを陣取るのではなく、団体内で交互に練習をするなど周辺の選手に配慮してください。
- ・練習会場には基本的に選手、監督以外は入れません。
- ・タイムスケジュールは、進行状況により変わる可能性があります。館内放送には十分に注意してください。

※ルールを守れない道場があった場合には、出場停止等の処分を検討する場合もあります。

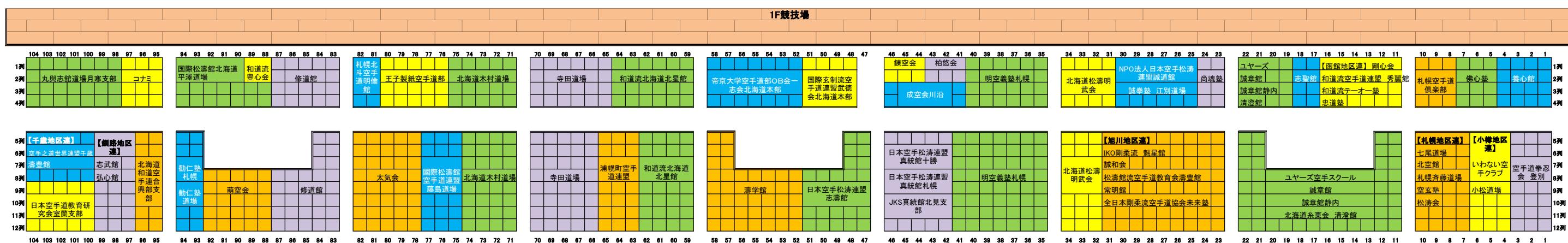
空手はオリンピック競技に選ばれましたが、まだまだ社会的認知が足りません。みんなの行動で空手道の素晴らしさを広めましょう。

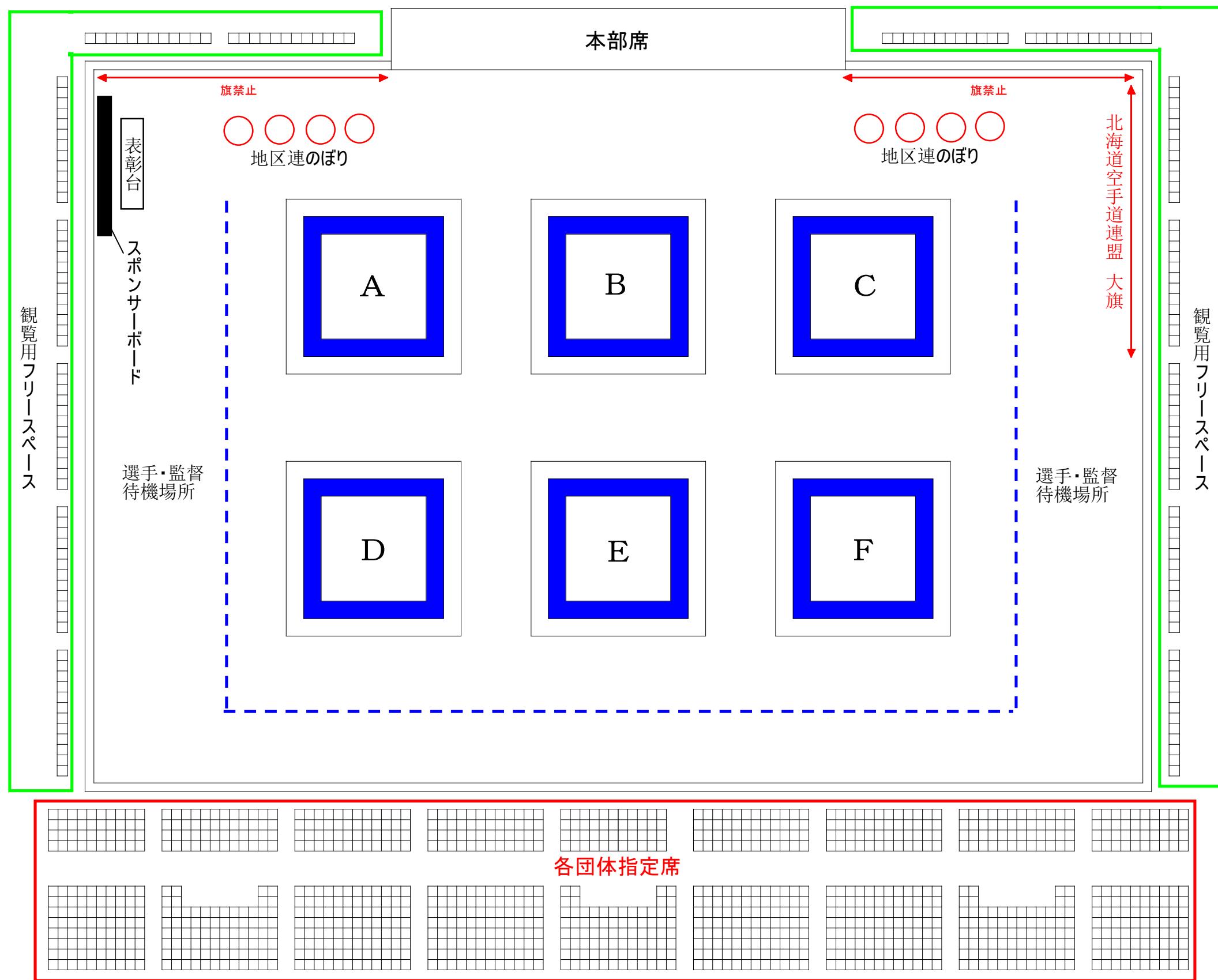
『礼を正す！場を清める！時を守る！』みんなで気持ちの良い大会にしましょう！

5月13日「形競技」



5月14日「組手競技」





各団体は「各団体指定席」に座るようにしてください（座席表は別紙をご覧ください。）
 観覧用フリースペースでは場所取り、練習等は一切禁止します。同じ場所にいつまでも留まることなく、譲り合ってお使いください。
 1階競技場へは選手、監督以外入場禁止です。